

無線LAN子機設定ガイド

GW-USDual300

Version: GW-USDual300_QIG-A_V1

- 本紙は、本製品を正しく使用するために必要な設定・使い方を説明しています。本紙の設定手順より本製品の設定を行ってください。また設定終了後は、本紙を大切に保管してください。
- 本製品の技術的なお問合せについては、別紙「はじめにお読みください」に記載されているサポートセンターへご連絡ください。

本紙に記載されていないその他の設定やご利用方法については、本紙裏面の「ユーザーズ・マニュアルの参照方法」を参照してください。

本製品の特長

クライアントモードとアクセスポイントモードが同時に利用できます。
5GHz帯と2.4GHz帯の利用できます。

クライアントモード



アクセスポイントモード



手順の確認

STEP 1 ソフトウェアのインストール

STEP 2 本製品の取り付け

STEP 3 親機に接続する

アクセスポイントモードを設定する

ゲーム機やスマートフォンを本製品に接続し、インターネットの接続を行うときは、別紙「アクセスポイント設定ガイド」の手順も合わせて設定してください。

本製品をアクセスポイントモードのみで使用するときは、「STEP 3」の手順は不要です。「STEP 2」の本製品取り付け後、別紙アクセスポイント設定ガイドの手順を行ってください。
※事前にパソコンにLANケーブルをつなぎ、インターネットが接続できる状態にしてください。

準備する

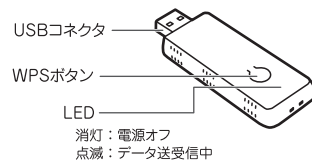
●同梱物

- 本製品
- CD-ROM ※同梱品 (ソフトウェア)
- 無線LAN子機設定ガイド (本紙)
- はじめにお読みください (保証書含む)
- アクセスポイント設定ガイド

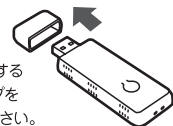
●別途用意してください。

- パソコン
- インターネットに接続できる環境
- 無線LANルータ

各部の名称



LED
消灯: 電源オフ
点滅: データ送受信中



本製品を使用するときは、キャップを取り外してください。

必ずお読みください



本製品はクライアントモードとアクセスポイントモードが同時に利用できます。
※クライアントモードとは本製品が無線LAN子機として動作するモードです。
※アクセスポイントモードとは本製品が無線LAN親機として動作するモードです。

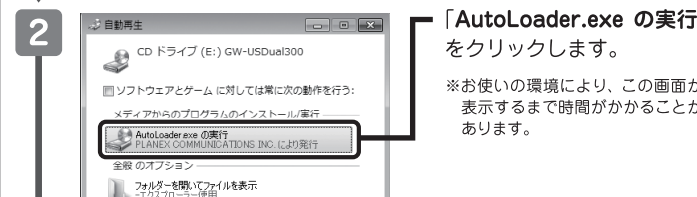
- 事前に無線LANルータ(親機)が、インターネット上のWEBサイト(ご契約プロバイダのホームページ・検索エンジン・YouTubeなど)が閲覧できるか確認してください。
- 無線LAN内蔵パソコンや他の無線LANアダプタが取り付けられているときは、「内蔵無線LAN機能の無効化」または「ドライバ・ユーティリティを削除」してください。
- Windows 7(32/64bit)でアクセスポイントモードを使用するときは、セキュリティ設定「WPA2-PSK(AES)」のみ使用ができます。
※Windows 7では機器の仕様上ニンテンドーDS、PSPの接続はできません。
- 5GHz帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。5GHz帯域で無線通信を行うときは、屋内で使用してください。
- XLink Kaiを使用するときは、XLink Kai用のドライバをインストールする必要があります。詳しい手順は「ユーザーズ・マニュアル」を参照してください。

STEP 1 ソフトウェアのインストール

以下の手順にしたがってソフトウェアをインストールしてください。
※手順ではWindows 7の画面を使用していますが、Windows Vista / XPでも同じ手順になります。



1 パソコンの電源をオンにし、付属のCD-ROMをパソコンのCD/DVDドライブにセットします。
※Windows XPをお使いのときは、4へ進んでください。



2 「AutoLoader.exe の実行」をクリックします。
※お使いの環境により、この画面が表示するまで時間がかかることがあります。

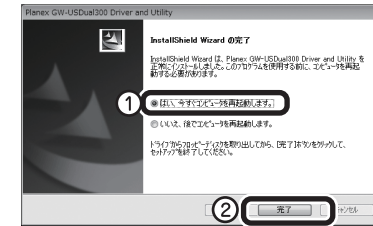
3 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されますので、「はい」または、「続行」をクリックします。



4 「ソフトウェアのインストール」をクリックします。
5 「次へ」をクリックします。
インストールが開始します。

※お使いの環境により、次の画面が表示するまで時間がかかることがあります。

6 ①「はい、今すぐコンピュータを再起動します」にチェックが入っていることを確認します。



②「完了」をクリックします。

パソコンが再起動します。

以上でインストールは完了です

STEP 1でこまったときは…?

インストールできないときは、次の内容を確認してください。

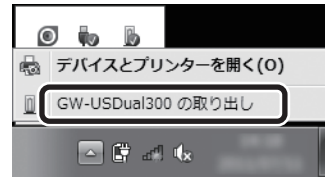
- 一度インストールしたソフトウェアを削除し、再度インストール作業をお試しください。
- お使いのパソコンにセキュリティソフトウェアがインストールされているときは、動作の一時停止、もしくは一時的にアンインストールを行っていただき、その後再度セットアップをお試しください。
- パソコンのユーザーアカウントを管理者権限にてインストールを行っていないときは、管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- 他の周辺機器を取り付けているときは、取り外してください。

STEP 2 本製品の取り付け

1 付属のCD-ROMをパソコンから取り出します。

2 本製品をパソコンに取り付けます。

3 システムトレイのアイコンをクリックして、「GW-USDual300の取り出し」と表示されることを確認します。



POINT ●Windows Vista / XPのときは、以下のように表示されます。
GW-USDual300 MAC1を安全に取り外します
GW-USDual300 MAC0を安全に取り外します

- ドライバのインストールが完了するまで時間がかかることがあります。
- 本製品がうまく認識しないときは、別のUSBポートに取り付けていただくか、再度インストールをお試しください。
- 無線LAN内蔵パソコンや他の無線LANアダプタが取り付けられているときは、「内蔵無線LAN機能の無効化」または「ドライバ・ユーティリティを削除」してください。

以上で本製品の取り付けは完了です

STEP 3 親機に接続する

本製品を挿入したパソコンを無線LANルータなどの親機に接続します。

1 お使いの無線LANルータ(親機)がWPS機能に対応しているか確認します。
無線LANルータに付属の取扱説明書などを参照し確認してください。

無線LANルータ(親機)がWPS機能に対応していないときは、手動で親機に接続します。手動での接続方法は、本紙裏面の「手動で親機に接続する」を参照してください。

2 無線LANルータ(親機)のWPSボタンを押します。

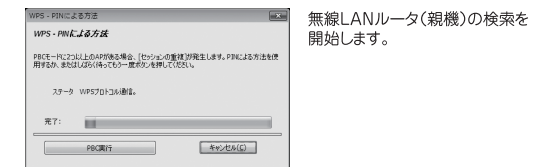
POINT WPSボタンの位置や操作方法は、機器により異なります。詳細はお使いの機器の取扱説明書を参照してください。

3 画面右下のシステムトレイに以下のアイコンが表示されることを確認します。



POINT システムトレイ上にアイコンがないときは、画面左下の「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「PLANEX 無線LANユーティリティ」→「GW-USDual300 無線LANユーティリティ」をクリックして、アイコンが表示されることを確認します。

4 本製品のWPSボタンを2秒以上押します。



POINT 左記の画面が表示されたときは、「OK」をクリック後、「WPS - PINによる方法」画面の「キャンセル」をクリックして、もう一度2からの操作を行ってください。

5 システムトレイのアイコンを確認します。

POINT 「P」マークに赤色の電波マークが表示されれば、接続の完了です。

POINT 「ネットワークの場所の設定」画面が表示されたときは、該当する場所をクリックしてください。

6 WEBブラウザを起動し、パソコンがインターネットに接続できることを確認します。
※うまくつながらないときは、本紙裏面の「手動で親機に接続する」を参照し設定を行ってください。

以上で親機への接続は完了です

- ▶ 複数の接続先を登録するときは、本紙裏面の「手動で親機に接続する」より登録してください。
- ▶ アクセスポイントモードを設定するときは、引き続き、別紙「アクセスポイント設定ガイド」に進んでください。

STEP 3でこまったときは…?


インターネットに接続できないときは、本紙裏面の「困ったときは」の内容を確認してください。

手動で親機に接続する

手動で親機に接続します。
※手順ではWindows 7の画面を使用していますが、Windows Vista/XPでも同じ手順になります。


- 1 はじめに接続先の無線LANルータ(親機)のセキュリティ情報を確認して、以下の表を埋めます。

名称	接続先のセキュリティ情報
(イ) SSID (接続名)	
(ロ) 認証タイプ	<input type="checkbox"/> オープン <input type="checkbox"/> シェアード <input type="checkbox"/> WPA-PSK <input type="checkbox"/> WPA2-PSK
(ハ) 暗号化	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> WEP ※(ロ)が「オープン」または「シェアード」のとき <input type="checkbox"/> TKIP <input type="checkbox"/> AES ※(ロ)が「WPA-PSK」または「WPA2-PSK」のとき
(ニ) キーのインデックス	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 ※(ロ)が「オープン」または「シェアード」のとき
(ホ) キーフォーマット	<input type="checkbox"/> 16進数(Hex) <input type="checkbox"/> 文字列(ASCII) ※(ロ)が「オープン」または「シェアード」のとき
(ヘ) 暗号化キー	

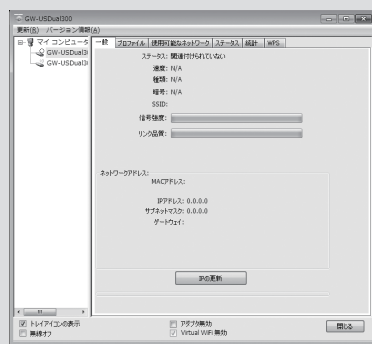
-  ●暗号化キーは、WEPのときは「WEPキー」を、WPA/WPA2のときは「パスフレーズ」を記入してください。
●セキュリティ情報の確認方法は、お使いの無線LANルータ(親機)の取扱説明書を参照してください。

- 2 システムトレイのアイコンをクリックします。



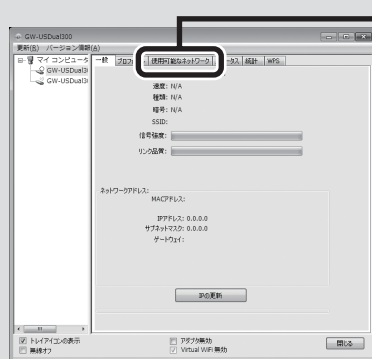
 システムトレイ上にアイコンがないときは、画面左下の「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「PLANEX 無線 LAN ユーティリティ」→「GW-USDual300 無線 LAN ユーティリティ」をクリックして、アイコンが表示されることを確認します。

- 3 GW-USDual300無線LANユーティリティが起動します。



ユーティリティが起動します。


- 4 「使用可能なネットワーク」をクリックします。



「使用可能なネットワーク」をクリックします。

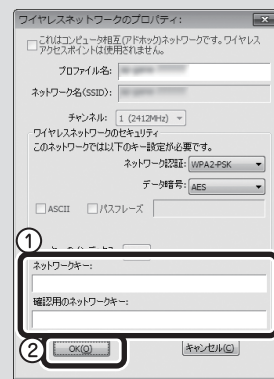
- 5  ①「使用可能なネットワーク」から表の(イ)と同じSSID(接続名)を選びます。

- ②「プロファイルに追加」をクリックします。

 SSID(接続名)が表示されないときは、「更新」をクリックしてください。

- 6 表に合わせたセキュリティの設定を行います。

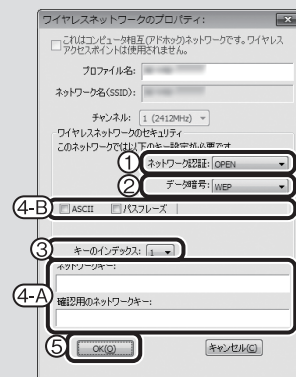
表の(ロ)が「WPA-PSK」/「WPA2-PSK」のとき



- ① 「ネットワークキー」と「確認用ネットワークキー」に表の(ヘ)と同じ暗号化キーを入力します。

- ② [OK] をクリックします。

表の(ロ)が「オープン」/「シェアード」のとき



- ① 表の(ロ)が「シェアード」のとき
→「ネットワーク認証」で「共有」を選びます。
表の(ロ)が「オープン」のとき
→「ネットワーク認証」で「OPEN」を選びます。

- ② 「データ暗号」に表の(ハ)と同じものを選びます。
※表の(ハ)が「なし」のときは「無効」を選んでください。

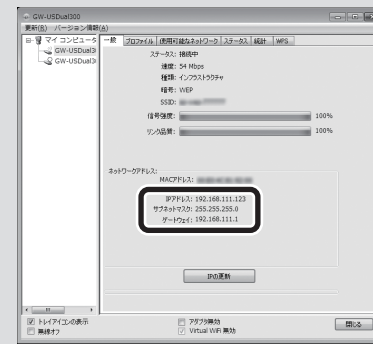
- ③ 「キーのインデックス」に表の(ニ)と同じものを選びます。

- 4-A 表の(ホ)が「16進数(Hex)」のとき
「ネットワークキー」と「確認用ネットワークキー」に(ヘ)と同じ暗号化キーを入力します。

- 4-B 表の(ホ)が「文字列(ASCII)」のとき
「ASCII」にチェックを入れ、右側の入力欄に(ヘ)と同じ暗号化キーを入力します。

- ⑤ [OK] をクリックします。

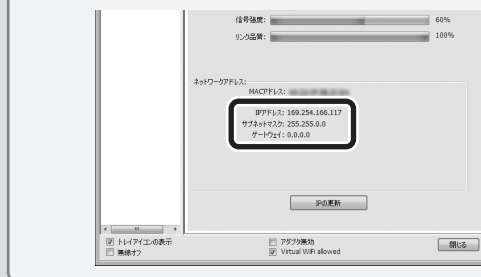
- 7 IPアドレスが割り当てられていることを確認します。



※お使用の環境により、表示されるIPアドレスは異なります。
※IPアドレスが割り当てられるまで時間がかかることがあります。

- 「ネットワークの場所の設定」画面が表示されたときは、該当する場所をクリックしてください。

- 以下の画面が表示されたときは、正しくIPアドレスが割り当てられていません。パソコンを再起動してください。



- 8 WEBブラウザを起動し、パソコンがインターネットに接続できることを確認します。

以上で親機への接続は完了です

- ▶ 複数の接続先を登録するときは、本手順「手動で親機に接続する」より登録してください。

- ▶ アクセスポイントモードを設定するときは、引き続き、別紙「アクセスポイント設定ガイド」に進んでください。

STEP 3でこまったときは…?

インターネットに接続できないときは、右記の「困ったときは」の内容を確認してください。

MEMO

困ったときは

ここでは本製品を無線LAN親機に接続するときの疑問や、トラブルの解決方法をご紹介します。

インターネットにつながらない

- インターネット回線とつながっている LAN ケーブルがパソコンに接続されているときは、LANケーブルを取り外してください。
- お使いのパソコンにセキュリティソフトウェアをインストールされているときは、動作が一時停止した状態でインターネットに接続できるか確認してください。
- 無線 LAN アダプタ内蔵のパソコンや、複数の無線 LAN アダプタを取り付けているときは、本製品が正常に動作しないことがあります。本製品以外の無線 LAN アダプタを取り外すか無効にしてください。
- 設定中にソフトウェアが強制終了し、本製品が認識しなくなったときは、ソフトウェアを削除し、再度インストール作業を行ってください。
- (手動で親機に接続した場合) SSID (接続名) や暗号化キーが正しく入力されているか確認してください。
- (手動で親機に接続した場合) 「暗号化」が「WEP」のときに、「認証タイプ」の「オープン」と「シェアード」を間違えると接続できません。「手動で親機に接続する」→⑥→表の(ロ)が「オープン」/「シェアード」のとき①「ネットワーク認証」を再度確認してください。
- (スマートフォンやゲーム機から本製品のSSIDが表示されない場合) 接続する無線 LAN 機器の周波数帯と、本製品に設定したチャンネルを再度確認してください。

LANケーブルを接続してアクセスポイントモードの設定するとき

- パソコンにLANケーブルを接続して、アクセスポイントモードを設定するときは、別紙「アクセスポイント設定ガイド」→⑧の画面で、「選択パブリックネットワーク」(Windows Vista/XPでは関連テーブルの「接続名」)を、ご使用のローカル LAN アダプタ名に設定してください。

アンインストール

本製品のソフトウェアをアンインストールするときは、以下の方法で削除してください。
※本製品をパソコンに挿入した状態で行ってください。

- ①「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」の順にクリックします。
- ②「PLANEX無線LANユーティリティ」→「GW-USDual300を削除」の順にクリックします。
- ③「ユーザーアカウント制御」画面が表示されますので、「はい」、または「続行」をクリックします。
※Windows XPのときは次の手順に進んでください。
- ④「選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか?」と画面が表示されるので、「はい」をクリックします。

- ⑤「アンインストール完了」と画面が表示されますので、「完了」をクリックします。

以上、アンインストールは完了です。

サポート Q&A 情報

本紙に記載されていない困ったときの情報は FAQ サイトに掲載されています。以下より参照してください。

- ホームページより検索して参照するとき

ブラネックス GW-USDual300 で 検索

- 携帯電話より検索して参照するとき

右のQRコードをスキャンしてアクセスしてください。
www.planex.co.jp/mobile/



ユーザーズ・マニュアルの参照方法

本製品の詳細な設定をしたいときは、WEB上のユーザーズ・マニュアルをご覧ください。

以下のホームページにアクセスしてください。

<http://www.planex.co.jp/support/download/wireless/gw-usdual300.shtml>

- ブラネックスコミュニケーションズ、PLANEX COMMUNICATIONSは、ブラネックスコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED ロゴは、Wi-Fi Allianceの認証ロゴマークです。
- その他、記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- ご注意:ご使用の際は必ず商品に添付された取扱説明書をお読みになり、正しく安全にご使用ください。